



防災と癒しの森「兵庫県立三木総合防災公園」

時期：平成 25 年 7 月

エリア：三木市志染町三津田

○三木総合防災公園とは？

三木市志染町の全体計画面積 202.5ha の県立の広域公園で、「広域防災拠点」 & 「スポーツ・レクリエーションの拠点」の2つの役割を持ちます。

1. 「広域防災拠点」として

災害時には消防学校等の隣接する広域防災センターと一体となり、全県の広域防災拠点として次の役割を担います。

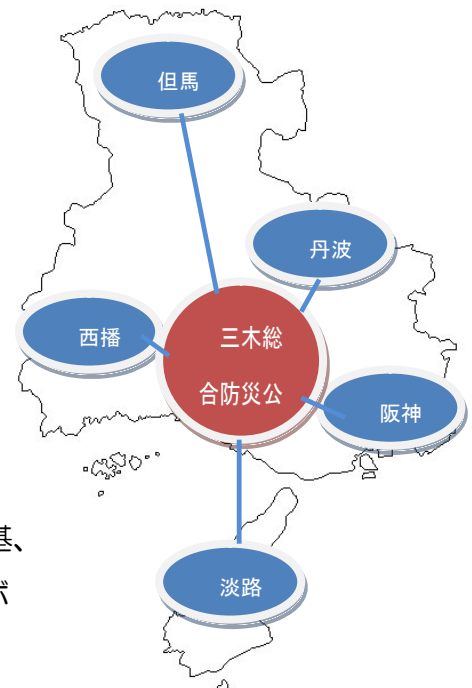
- ・資機材・機器・食料・医薬品等救援物資の仕分け・集配
- ・復旧・救援要員の活動③救援資機材・食料等の備蓄

陸上競技場のバックスタンドやサイドスタンドの下には、災害時に対応するための備蓄倉庫があり、食料 57,000 食、毛布 37,620 枚、ビニールシート 3,800 枚、仮設トイレ 800 基、仮設風呂 15 台、テント 400 張、人命救助システム、船外機付ボート、その他多くの物資等が保管されています。

また野球場や陸上競技場（第二）は、災害の際は臨時ヘリポートとして活用できます。

2. 「スポーツ・レクリエーションの拠点」として

災害時は、公園としての利用制限がありますが、通常は県民のスポーツ・レクリエーションとして広く利用されています。サッカー場は天然芝コートが2面、ナイター設備のある人工芝コートが1面あり、のじぎく兵庫国体（H18）の会場にもなりました。



また、野球場、陸上競技場、屋外テニスコート、日本最大級のドーム型屋内テニス場、グランドゴルフのスポーツ振興施設に加え、広場にはスカイロープ、健康・複合遊具などが30種類以上あり、子供から大人まで盛り沢山に楽しむことができます。



筆者のお気に入りは、緩やかなアップダウンが続く周回1, 500mのタータン・ジョギングコースです。

「土」と朱色の「ゴム性」の歩道が併設され、足にも優しい素材のためランニングやサイクリングに最適です！

園内の小高い丘を登ると、サッカー場3面が見渡せる展望広場へ出ます。ここからの眺めは最高です！！



公園内は、緑が眩しく、爽やかでリラックスした気持ちになれます。空気も澄んでおり「マイナスイオン」に満ちています。

森林の中で思わず伸びをしたり、深呼吸をしたり、心癒されたい方にお勧めの場所です！！！！

